



ナノテクノロジーとその応用技術

環境・生命医科学分野への最新応用事例と
イノベーション・セッション展開

日時

2014年3月11日(火) 13:00~

会場

早稲田大学西早稲田キャンパス 62号館 W棟大会議室

主催

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム

開催趣旨

ナノ理工学研究機構では大型の公的研究費を獲得しグリーンサイエンス・ライフサイエンスの分野においても種々の研究を推進することで、数多くの成果を上げてまいりました。今回のシンポジウムでは、その研究成果の一端を会員の方々にご紹介することで、より広く産業分野との連携を深めてゆくことを目的としております。

13:00
~13:10

開会の辞

大林 秀仁 (ナノテクノロジーフォーラム会長 / 株式会社日立ハイテクノロジーズ相談役)
逢坂 哲彌 (ナノ理工学研究機構 機構長 / 先進理工学部 応用化学科 教授)

13:10
~13:50

講演 I 循環型環境技術研究開発センターの活動紹介
「汚染土壌の原位置浄化技術の開発を中心に」

松方正彦 (先進理工学部 応用化学科 教授)

キーワード 水処理、土壌浄化、不溶化処理、重金属、ホウ素、フッ素

13:50
~14:30

講演 II ナノテクノロジープラットフォーム支援実績報告(トピックス)
NTRCの最新設備紹介(文部科学省 H24年度補正予算関係)

由比藤 勇 (ナノ理工学研究機構 准教授)

キーワード ナノパターン形成、FIB-SEM-STEM、超高分解能 SEM、イオンビームスパッタ、極薄膜評価

14:30~15:00

ポスターセッション・休憩

15:00
~15:40

講演 III 「三次元フローコントロール・マイクロフルイ
ディックデバイスの生体組織工学への応用」

武田 直也 (先進理工学部 生命医科学科 准教授)

キーワード マイクロフルイディックス、三次元シースフロー、三次元細胞培養、ハイドロゲル、生体組織

15:40
~16:20

講演 IV 「シングルセル解析・生体分子のデジタル計測に
向けたマイクロドロプレット技術の活用」

細川 正人 (日本学術振興会特別研究員)

キーワード マイクロフルイディックス、マイクロドロプレット、マリンバイオテクノロジー、シングルセル解析、遺伝子デジタル計測

16:20
~17:00

講演 V 「マイクロフルイディックエンジニアリングの
進展とその化学・バイオ計測への応用展開」

庄子 習一 (基幹理工学部 電子光システム学科 教授)

キーワード マイクロフルイディックス、MEMS、Micro TAS、バイオ計測

17:00~

ポスターセッション・意見交換会

参加費

ナノテクノロジーフォーラム会員: 無料
一般: 3,000円

申込方法

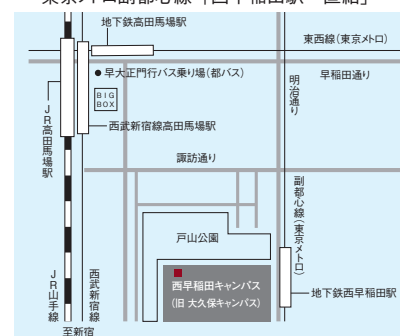
参加ご希望の方は、氏名・所属・連絡先を事務局までお申込みください。
※締切 2014年3月4日(火)

申込先

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム事務局
東京都新宿区早稲田鶴巻町513番地 早稲田大学研究開発センター120-5号館
TEL:03-5272-6291 FAX:03-5286-9076
E-mail:nano-forum@list.waseda.jp
URL:http://www.all-nano.waseda.ac.jp/forum_2/index.html

■会場へのアクセス

東京外口副都心線「西早稲田駅 直結」



お知らせ

出張講演 随時開催中!! お問い合わせは事務局へ